

# 第27回ふるさとイベント大賞

## 「ふるさとキラリ賞」受賞

令和2年4月に行田八幡神社で始まった花手水は、市民の皆さんの協力により現在市内約100カ所に広がり、毎月2週間にわたってま

ちを華やかに彩っています。

また、花手水などをライトアップするイベントも令和3年4月にスタートし、毎月一夜限りのイベントとして来訪者の心に希望の光を灯しています。

このたび、これら「行田花手水Week及び希望の光」の取り組みが評価され、一般財団法人地域活性化センターが主催する第27回ふるさとイベント大賞の「ふるさとキラリ賞」に輝きました。



### ふるさとイベント大賞とは

「ふるさとイベント大賞」は、全国各地で数多く開催されている地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することにより、ふるさとイベントのさらなる発展を応援することを目的に設けられた賞です。第26回までに194の個性豊かなイベントが表彰され、今回は応募総数66件の中から8件のイベントが各賞を受賞しました。

その中の「ふるさとキラリ賞」を本市の「行田花手水Week及び希望の光」が受賞。地域資源を積極的に活用している点、多くの人を惹きつける魅力がある点、知名度アップに貢献している点、地域住民が積極的に参加している点などが高く評価されました。

### 表彰式

2月28日、ルポール麹町ロイヤルクリスタル（東京都千代田区）を会場にふるさとイベント大賞の表彰式が開催されました。選考委員を務めた作家の角田光代さんから表彰状を手渡された石井市長は、「名誉ある賞を受賞できてうれしい。地域の皆さんのご協力のおかげで

花手水の取り組みが広がっており、本当にありがたい。この賞をきっかけとして、さらに多くの方にまちなかを歩いていただく喜びを語りました。

